

自然の博物館のにぎわう広場、twitter

ガヤガヤした喧騒の中、ふと自分の名前が聞こえて振り向いたことはありませんか？ これは「カクテルパーティー効果」と呼ばれます。人間は興味のある会話や自分の名前など、必要とする音情報を選択的に処理することができます。

twitter をされている方、当館から引用リツイートやリプライがあったことはありませんか。

当館 twitter では、常設展や企画展・特別展、イベント情報のほか、身近な自然の話題や秩父地域の情報、専門学芸員による deep な話題など、幅広い情報の発信を行っています。「カクテルパーティー効果」のように、当館に関係する話題を tweet いただいた方を見つけたときには返信させていただくことも …。

パーティー会場のように賑やかで、当館や秩父・長瀬、そして身近な自然を愛してくださる皆さんが楽しく情報を話しあっている広場。行ってみるといつもおもしろそうな話があふれている、そんな存在に当館 twitter がなっていけるよう、今後もどんどん情報を発信していきます。興味を持たれた方、ぜひ覗いてみてください。

(飯島 俊／企画・広報担当課長)

当館twitterアドレス https://twitter.com/saitama_shizen



画像 当館twitterロゴマーク

展示のお知らせ（10月～3月）

	タイトル	期間	内容
特別展示	The 蛇紋岩	2023年 10月29日(土)～2月26日(日)	蛇紋岩の地質学的特徴や、蛇紋岩とともに産出する鉱物、石材としての利用を紹介します。
企画展示	自然の色と模様	2023年 3月11日(土)～6月18日(日)	自然界に見られる色と模様について、役割と多様性を紹介します。
パネル展示	水辺の鳥	2023年 10月18日(火)～2月26日(日)	県内で見られる水鳥を写真で紹介します。
	発色のしくみ	2023年 2月28日(火)～6月18日(日)	「色」が見えるとはどういうことかを、パネルと写真で解説します。

※開館時間 9：00～16：30 休館日：月曜日（※祝日、振替休日の場合は開館） その他、臨時休館あり

※その他イベントについては、リーフレット（展示・イベント案内）またはホームページ（<https://shizen.spec.ed.jp/>）をご覧ください

パネル展「カメラで見る標本の世界」で展示できなかった写真（表紙解説）

表紙の画像はオオセイボウというハチの標本写真です。セイボウの仲間は総じて青や緑の金属光沢があり、標本でも美しさが失われることはありません。体表面も複雑な凹凸に包まれ、見れば見るほどに自然物とは思えない不思議な形をしています。

この写真は、当館で開催したパネル展「カメラで見る標本の世界」（令和4年3月1日～6月19日）を開催する際に撮影したものです。本展示は、標本画像から肉眼では小さくて解らないような自然物の構造を紹介するため、展示写真は背景色や照明の工夫や深度合成などの様々な技術を駆使して撮影した画像を展示しました。写真は30点あまり展示しましたが、実際にその裏では多数の展示されなかった標本写真も生み出されました。多くは、展示スペースの都合等で泣く泣く展示を断念した画像ばかりで、表紙の写真もそのうちの一つです。撮影したにも関わらずお蔵入りになるのは勿体ないので、敢えて本表紙には、展示で使わなかった写真の中から、担当者のお気に入りの標本写真を選ばせていただきました。

(半田宏伸／自然担当 学芸員)